

新年あけましておめでとうございます。令和五年の年頭にあたり学区の皆さんに謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、新型コロナ感染拡大やロシア軍のウクライナ侵攻、また原油高や円安などの世界経済の変化が私達の生活に大きな影響を及ぼした一年でした。国内では安倍晋三元総理大臣が銃撃されて死亡した事件にも驚きました。



令和5年の初日の出

大森学区の自治会活動の中止や変更等を余儀なくされてきましたが、それもコロナ禍のため、行事の継続・つながりを大切に各種の活動を実施したいと思います。

名古屋市発行の防災リーフレットに「東日本大震災や阪神・淡路大震災では町内会・自治会を通して近所付き合いのある所ほど地域による救助が進み復旧も早かつた。また、倒壊した家屋など下敷きになって健康で素晴らしい一年となりますが、心から

新年あけましておめでとうございます。令和五年の年頭にあたり学区の皆さんに謹んで新年のお慶びを申し上げます。

大森学区連絡協議会は平成29年10月に、安全で安心なまちづくりの推進に尽力したことで安倍元総理から内閣総理大臣表彰を官邸で授与されました。

令和五年度におきましても、コロナウィルス感染対策を取りながら地域の継続・つながりを大切に各種の活動を実施したいと思います。

令和五年度におきましても、コロナウィルス感染対策を取りながら地域の継続・つながりを大切に各種の活動を実施したいと思います。

**年頭の挨拶
地域の継・つながりを大切に**

大森学区自治会会长 白井 礼司

大森学区連絡協議会は平成29年10月に、安全で安心なまちづくりの推進に尽力したことで安倍元総理から内閣総理大臣表彰を官邸で授与されました。



会員
所治議
行区協
發行
大森連
白井 礼司
発行人
〒463-0021
名古屋市守山区大森四丁目206-1
大森コミュニティセンター内
☎798-6003

の約八割は、近隣住民に、いざという時にお互いが助け合い、だれもが安心・安全で快適に暮らせる大森学区になるよう皆様の一層のご協力をお願いしたいと思います。

おわりに、京セラの創立者稻森和夫氏が「人生において一番大事なもの」について話された一説を紹介して年頭の挨拶に換えさせて頂きます。「どんな環境においても眞面目に一生懸命に生きること、自分が自分を一つだけ褒めるとすれば、どんな逆境であろうと不平不満を言わず、慢心せず、今日の前に与えられた仕事に、それがどんな些細な仕事でも全身全霊で打ち込み努力してきたこと。

もう一つは利他の心、皆を幸せにしてあげたいと強く意識し、生きてゆくことを幸せにしてあげたいと」とと話されていました。

この光が世界中に平和を届けてくれること

大森には、法輪寺、大森寺、八剣神社といつた神社仏閣があるが、大晦日から新年にかけて、それぞれ越年行事が執り行われた。

年が変わろうとする頃、八剣神社では厄歳の若衆が氣合いを入れて奉納の樽みこしを担ぎ上げ、また初詣の行列も階段からはみ出して道路にまで連なった。法輪寺と大森寺では煩悩を祓う除夜の鐘が撞かれている。法輪寺ではぼうりん聖観世音が薄明りに照らされ、大森寺では参道に竹行燈が飾られて幻想的な雰囲気を醸し出している。

元日朝七時を過ぎたころ、猿投山から初日の出が上り、大森の町を明るく照らし始めた。



**大森の年越し風景
神社仏閣に平和と幸せ願う**

一般土木・生コン販売・産業廃棄物処理業

矢田川建設株式会社

YADAGAWA CONSTRUCTION CO.,LTD.

大森五丁目1114番地

☎052(798)1180代表

中日新聞大森専売店

大橋新聞店

大森二丁目2715番地 ☎798-0084

成人の日 記念行事

～感謝の気持ちと責任の自覚～



令和5年1月9日（成人の日）に、大森学区・大森北学区・天子田学区の「成人の日記念行事」が大森中学校体育館で挙行された。当日は穏やかな晴天となり、晴れ着姿の女性にとつては絶好の天候であった。

民法の改正により、令和4年4月1日より成人が18歳に変更されたが、名古屋市では従来どおり成人の日記念行事は20歳

今年の成人式対象者は3学区合計203名、その内大森学区は71名で44名が出席した。

べた。更に「交通安全宣言」がなされて、式典は滞りなく閉幕となつた。終了後には会場内に歓談の場が設けられ、新成人たちは小中学校時代の恩師を囲んだり久しぶりに会う旧友との再会を喜び合うなど、幾つもの輪がてきて元気な声が体育館に響



久しぶりの友人との歓談



はたちの灯をともす

名古屋高速や名通行止め、在来線運行にも遅れが生じた。子ども達は大喜びで朝から公園に繰り出だるまを作つた。合戦をしたりと元気回っていた。雪国の人達の雪に対するの苦労を思えば誠に申し訳ないが、この地域では1年にせいぜい1回か2回しか

12月24日(土)の未明から今冬初めての雪が降り、道路も公園も一面の雪景色となつた。文字どおりのホワイトクリスマスである。

二環はの列車
じた。びで、
出し、
り、雪
気に動



消防署にも雪だるま



子ども達は大喜び



公園と白銀の世界

美和ロック代行店
錠・鍵・分解・修理交換致します。
やつるぎ金物
☎(052)798-0210
守山区八剣一丁目1406番地

紫雲殿 守山離宮
名古屋市守山区八剣2-914
 052-798-4401

祝

大森小学校開校150周年
おめでとうございます

大森小学校はこの地域の小学校はこの地域の小学校の母体ともなった。都市開発に伴う児童数増加に応じて昭和49年から60年にかけて本地丘、天子田、大森北の各小学校が大森小学校から分離独立し、その後本地丘から森孝東小学校、天子田から森孝西小学校が独立している。

大森小学校は本年度開校150周年を迎えた。誠に150年間の歩みは「おおもろめでどうございます。」

大森小学校は児童数409名、一学年で2～3ヶ月を有する中規模校となっている。

大森自治会では150周年を祝して記念の30cm定規を500

本作成し、11月27日に目録を添えて栗本和明校長に贈呈した。大森小学校の今後発展を祈念したい。

大森自治会では150年の間に携われた関係者のたゆまない献身と努力に感謝し、大森小学校の今後発展を祈念したい。



自治会が贈呈した定規

会場はたくさんの人で賑わいました

8月に法輪寺の衆寮堂で開校した「第五十三番小学校三林学校」が大森小学であるが、明治6年の8月に法輪寺の衆寮堂で開校した「第五十三番小学校三林学校」が大森小学の原点である。明治政

府が明治5年に発布した学制に基づき、愛知県は明治6年から小学校の設置に取り掛かった。当時、大森は春日井郡大森村であつたが、江戸時代から法輪寺で寺子屋が開かれているなど教育熱心な土地柄であつたらしく、愛知県内では早期の開校となつたものである。

大森小学校の教育目標は「自分の力でたくましく豊かな未来をきりひらく」として、地域の人たちがこのようないい處を心待ちにしていたことがわかるように感じられた。

DUSKIN®
喜びのタネをまこう
プロのおそうじ
ServiceMASTER®
家の代行
merry maids®

安心と笑顔でさわやかな暮らしをサポート
ダスキン守山
名古屋市守山区大森2丁目104
◎清掃・レンタル商品の事なら! 見積無料
TEL 0120-032384
<http://nttbj.itp.ne.jp/0527982238/>



大森学区 自然散策 しだみ古墳群で古代ロマンを体験



まずはミュージアムを見学

大塚古墳と白鳥塚古墳を約1時間かけて回った。
古墳は日本国内で3世紀から7世紀に渡って造られた権力者のお墓で、しだみ古墳群では66基の古墳が確認されている。これは名古屋市内で確認されている古墳の約3分の1に当たるそうで、その様式も日本で確認されている7種類の内の前半と古くとともにやや疲れた表情も垣間見え、た参加者は、古代遺跡の大きさに驚くとともにや汗を拭きながらおいしそうに飲み物を口に流し込んでいた。

まずミュージアム内で吉墳の解説を聞き、副葬品などを見学した後、3班に分かれてボランティアガイドの案内で志段味前9時に50名余りの参加者が集合した。

復元された志段味大塚古墳に登る



復元された志段味大塚古墳に登る

10月23日(日)に大森コミニセント展示された書を観る

大森コミニセント展示された書を観る

10月23日(日)に大森コミニセント展示された書を観る。中でも前方後円墳の白鳥塚古墳は帆立貝式古墳で墳丘に登ることで、国の史跡にも指定されている。また、復元された志段味大塚古墳は帆立貝式古墳で墳丘に登ることができ、その高さを感じできる。



階段にもたくさん絵を展示

催の行事「自然散策」が3年ぶりに開催された。「古代ロマンを五感で体験」とのテーマで、しだみ古墳ミュージアム見学と周辺の古墳群の散策である。

当日しだみ古墳ミュージアム前には、定刻の午前9時に50名余りの参加者が集合した。

まずミュージアム内で吉墳の解説を聞き、副葬品などを見学した後、3班に分かれてボランティアガイドの案内で志段味前9時に50名余りの参加者が集合した。

方後円墳、帆立貝式古墳、円墳、方墳の4種類を見ることができる。中でも前方後円墳の白鳥塚古墳は造られた時代も4世紀前半と古く、大きさも愛知県で3番目とのことで、国の史跡にも指定されている。また、復元された志段味大塚古墳は帆立貝式古墳で墳丘に登ることで、天候にも恵まれた散策となつたが、散策を終えてミュージアム前に戻つ



ガイドの説明を聞く

防犯パトロール 大森学区の事例が中京テレビで紹介

毎週日曜日の夕刻に放映されている中京テレビの番組「ナゴヤかるた」において、10月16日(日)に「地域の防犯パトロールをAIで支援する」と

のテーマで大森学区の防犯パトロールが取り上げられた。

その口ヶが9月16日(金)に行われ、自治会役員と町内会長数名が、大

な、古墳は志段味地区だけでなく名鉄喜多山駅の北にも長塚古墳、茶臼山古墳を見ることができる。この地域は古くから「国」があつたと想定される地域である。更なる古墳巡りは如何でしょうか。

名古屋市では名古屋市スポーツ市民局地域安全課の河路さんへさんの手作りエプロンや巾着が紹介され、明るい色彩の作品にその人柄がじみ出していた。

書の展示も多く、幽玄玉華書道会の作品や和の会は洗練された作品が多く、翠鳳社の作品には小中学生の力強い字体が躍動していた。絵手紙の展示では茄子やかぼちゃの絵にやさしい言葉が添えられてほつこりとさせられ、写真同じく、翠鳳社の作品には小中学生の力強い字体が躍動していた。

アトリエせるくるの自由奔放な絵画が飾られた。また青少年育成協議会による小学生作の犯罪防止ポスターの展示もあり、まさに大森学区で展開している特殊詐欺被害撲滅運動の一助となつていた。



中京テレビの取材

内科・循環器内科・小児科
よねづ内科クリニック

守山区大森1丁目2017番地
TEL 768-0007

AM9:00~12:00 PM4:00~ 7:00
休診日/木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

OA機器・一般文具・事務機器・事務用品
印刷(名刺・伝票)・印鑑・ゴム印
文具ショップ **ピース**
株 プリントシステム
守山区大森4丁目201番地
TEL 798-5140
FAX 798-9510



各町内から体育館へ集合

始めに守山消防署員による南海トラフ地震対策のビデオと講話があり、始めて守山消防署員に家具の転倒防止対策が改められました。次いで守山区役所から、大森学校と大森中学校の二か所であり、そこに備蓄されたい。

学校体育館において大森学区自主防災訓練が実施された。総勢160名の参加者は、町内ごとに自主防災会の団旗を掲げて体育馆に集合して参加人数を本部に報告し、続いて大森学区連絡協議会の白井社団長の挨拶が終わると訓練開始である。

始めに守山消防署員に簡易トイレなどの非常用物資についての説明があった。休憩後、参加者は2班に分かれて、大森消防団の指導で水消火器による消化訓練、AED使用法、応急担架の作り方などの実践訓練を行った。

訓練では落ち着いて行動できるが、実際に地震に遭遇すると気が動転して冷静な行動が取れなくなる。それを行うためには、訓練を繰り返し受け身に付けることが重要である。



AEDの実践訓練

月に自主防犯活動の活性化を図るための事業提案を募集した。大森学区は特殊詐欺撲滅部門に応募し、愛知県から事業を委託された。

早速、守山警察署生活安全課に協力を仰いだ上で「特殊詐欺にご注意」と書かれたのぼり旗を作成し、町内会長宅をはじめ、銀行や郵便局、コンビニなどに掲出を依頼し、また学区の行事の際にもこの旗を掲げて注意喚起した。同じく「特殊詐欺にご注意」の文言を入れたポケットティッシュを作つて全戸に配布するとともに、秋祭りなどで配つた。更に学区の民生委員と老人会の協力で電話器に取り付けた詐欺バスターを高齢者宅に届けた。そして守山警察署から詐欺発生の情報を得て「特殊詐欺撲滅運動だよ」と作成し各町内に回覧した。(12月までに



郵便局に立てられたのぼり旗

午前10時の開会の合図と共に、消防音楽隊の演奏に導かれて守山区内の20消防団が4中隊に分かれ入場行進を行つた。各中隊は壇上に立つ観閲者の中田英雄副市長に敬礼し、一糸乱れぬ團結を示した。大森消防団は第4中隊で最後の入場であ

り、これまで3年ごとに開催していたが、雨天とコロナ禍のため2回中止となり、9年ぶりの開催となることである。



一斉放水訓練



力強く入場行進

式典は国旗掲揚、観閲報告、部隊観閲、署長訓示、市長告辭、来賓祝辞、連合会長謝辞、万歳三唱と続き、ポップカレモン消防音楽隊の演奏及び女性隊員によるフラッグ演技が観閲式に華を添えた。

カーテン・ジュータン専門店
マル ジュウ
インテリア丸重
守山区八剣1-506
瀬戸街道八剣バス停西50m
TEL 052-798-0133

和生菓子・慶事・佛事
御菓子司 大丸重
守山区大森三丁目601番地
TEL 052-798-0350

特殊詐欺被害撲滅運動 警察・民生・老人会と協力して活動

守山区消防団連合観閲式 規則正しく、勇ましく

民生委員・児童委員の改選

令和4年12月1日付けで民生委員・児童委員の改選がありました。新委員を含めた委員一覧を下表に示します。よろしくお願ひいたします。

また、この度下記の5名の方々が退任されました。長年にわたるご尽力に感謝申し上げます。

寺尾 朝子(大森四丁目)、今井 和美(脇田町)、千賀 佳代子(元郷二丁目)、小関 典康(今尻町)、前田 京子(大森東住宅) <敬称略>

大森学区民生委員・児童委員協議会

令和4年12月1日現在



みんなでお遊戯

る子育てサロンが、毎月第3水曜日の10時から11時過ぎまで大森会館で開かれている。

ママ友作りや情報交換の場に



色紙に足形

ママ友作りや情報交換の場となることを目的に、生後5ヶ月ぐらいから未就園の子供と保護者を対象とし、子育て世代の親子が集うサロンである。

会場では、おもちゃで自由遊びをした後、保健師のお話や保育園の先生による出し物(手遊び・わらべ歌・パネルシアターなど)で楽しく過ごし、またエリア支援の保育士・保健師の個別相談、離乳食

上、是非ご参加下さい。

開催日等は町内の掲示板に掲示しているので、ご確認の上、是非ご参加下さい。

大森学区福祉推進協議会による秋の給食会が11月4日(金)に行われた。例年、大森会館で弁当を作り、それを大森中学校の生徒たちに高齢者宅に配達しても

1月半に民生委員・児童委員と

給食ボランティアの面々が大森コミセンに集まり、「食

事処雅味」で作られた弁当に飾り付

けを行い、一人

暮らしの高齢者の見守り世帯のうちの希望者宅へ届けた。

当日は好天に恵まれ、玄関先で顔を合わせた元気な姿に会話を

トにした詐欺電

も弾んだ。

高齢者をターゲットにした詐欺電

も弾んだ。

相変わらず高齢者をターゲットにした詐欺電

も弾んだ。

高齢者をターゲットにした詐欺電

も弾んだ。

交通安全地蔵尊

法輪寺の東側道路を北に進むと、すぐに名鉄電車の踏切があります。その踏切を渡った西側に大きな地蔵尊が建っています。台座を含めると5mはある大きなお地蔵様です。台座には「交通安全地蔵尊」と刻印され、隣の慰靈碑には「殉難之碑」と記されています。

お地蔵様には季節の花が飾られ、周囲はいつも綺麗に清掃がなされています。道路脇でなく宅地の一角を切り取ったようにして線路脇に建つので少しばかり違和感があります。そこで由来を調べてみました。

地蔵尊の台座の裏面には碑文があり、この地蔵尊は昭和23年1月5日に起きた名鉄瀬戸線脱線転覆事故で亡くなられた方々を慰靈するために建てられたと記されています。

現在の線路は踏切から瀬戸方面にゆるく湾曲して上っていますが、事故当時は半径160mの急カーブでした。

当時の堀川行き急行電車が瀬戸方面からこのカーブにさしかかった時、速度を出し過ぎていることに気づいた新人の運転手が急ブレーキをかけたため、後部の車両が脱線転覆し、そのまま50mほど引



きずられて先頭の電動車も脱線転覆。車両は架線鉄柱に激突して大破し、死者36名、負傷者153名の大惨事となったそうです。当時はGHQ(連合国軍最高司令官総司令部)の占領下であったため、アメリカ軍憲兵の指揮下で警察や消防団が必死の救助活動を行ったそうです。

今でも毎年、名鉄の関係者も出席して地蔵尊の前で法要が行われていると聞きました。

この地蔵尊は法輪寺の当時の江口耕雲住職が中心となって同年5月に建立され、隣の慰靈碑の文字は名古屋鉄道の神野金之助社長の筆によるそうです。

事故内容を知るにつれ、平成17年4月25日に起きたJR福知山線列車脱線転覆事故が思い出されます。この事故も、列車の時間遅れを取り戻そうとした運転手が、制限速度を46km/hも超えたスピードで半径304mのカーブに突入したため列車が脱線転覆し、線路脇のマンションに激突して、死者107名、負傷者562名の大事故となったものです。

共に、事故原因はスピードの出し過ぎです。法輪寺の周辺を車で走り、線路脇に立つ地蔵尊を見かけたら、スピードの出し過ぎは大事故につながるとの自戒をよろしくお願ひします。

大森学区 令和四年度の表彰者

名古屋市長表彰

現場功績消防団員
伊藤 崇(大森消防団班長)

功績消防団員(功績〇年)
高橋 京一(大森消防団班長)

優良消防団員(優良三年)
清水 紀宏(大森消防団)

新屋 成夫(大森消防団)
名古屋市長感謝状

臼井 礼司(大森三丁目)
瑞宝章光章

国家や公のために危険を顧みずに勤務を続けられたことに対し贈られた。

川口 由紀江
(大森消防団員川口真規夫母)

名古屋市消防長表彰

優良消防団員(優良二年)
小山 賢一(大森消防団)

水谷 裕行(大森消防団)
長瀬 功治(大森消防団)

守山消防署長表彰

優良消防団員(優良二年)
和田 高明(大森消防団班長)

大森学区防災安心まちづくり委員会
功績消防団員家族(感謝状)

大森消防団

優良消防団員
高橋 京一(大森消防団班長)

恩田 隆弘(大森消防団班長)

和田 高明(大森消防団班長)
消防団員家族(感謝状)

大森消防団

福本 亜紀
(大森消防団員福本定治夫人)

消防団業務協力者
加藤 忍(大森学区自治会)

寺田 正子
(大森学区民生委員・児童委員協議会会長)

愛知県社会福祉協議会長感謝状
高橋 京一(大森消防団班長)

功労章第一号
小木曾 淳(大森消防団副団長)

功労章第二号
名倉 俊介(大森消防団)

精勤章(二〇年)
高橋 幸三(大森消防団)

善行章(五年)
小川 幸三(大森消防団)

編集後記

▼前号のこの欄で「コロナの感染力が弱まりつつある」と書いたら、とたんにまた感染者が増加してしまった。しかし今度こそは感染者が着実に減少しており、マスクの着用も声出し応援も解放されようという勢いである。

▼そんな中、大森学区の秋の行事としての自然散策と自主防災訓練が通常通り開催できた。しかし秋に回っていた運動会は密集が懸念されて今回も中止となつた。

▼大森の秋祭りは餅投げこそ配布になつたものの、それ以外の例大祭としての催しはほぼ実施されたし、初詣も八剣神社の人出は復活していた。成人の日の行事もまずは従来通りに行われた。

▼今号ではそれらの行事を中心記事をまとめた。

▼荒い要素も多いこのうざぎ年の始まりであるが、少しでも明るい兆しが跳んで来ることを期待したい。(山田豊明)